

従来の耐震補強に替わる 無溶接・短工期の柱脚部補強工法



NEW

メリット①

無溶接工法[※]

現場溶接作業不要のため
火災リスクほぼゼロ

※既存躯体の柱がH柱の場合に限ります



NEW

メリット②

設計自由度の向上

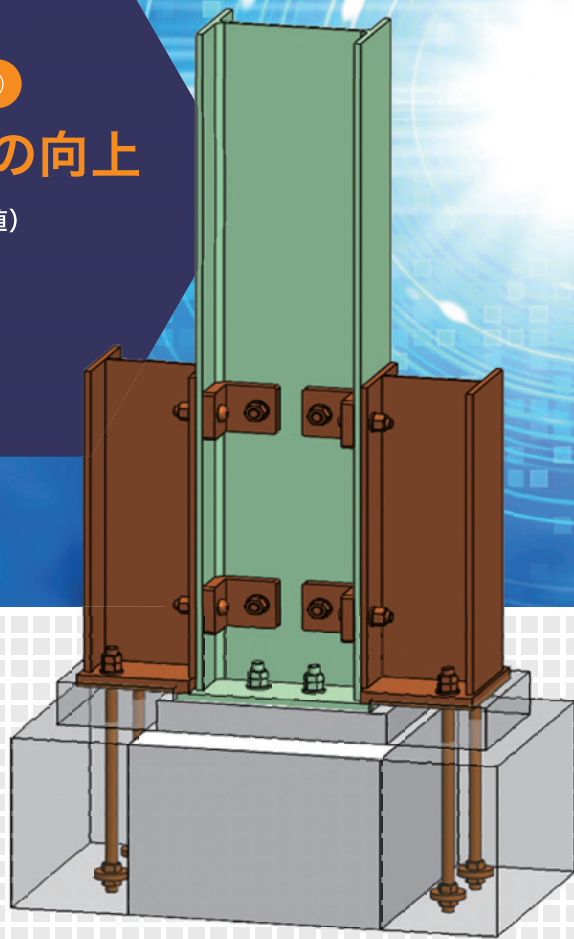
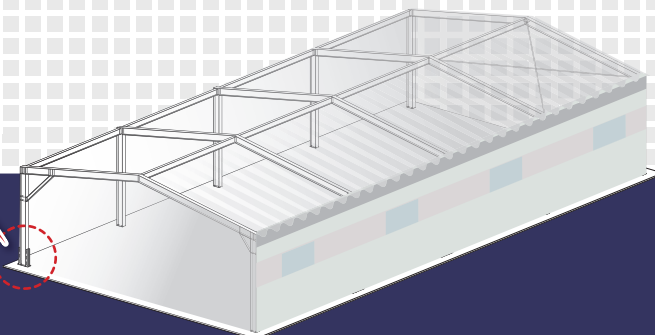
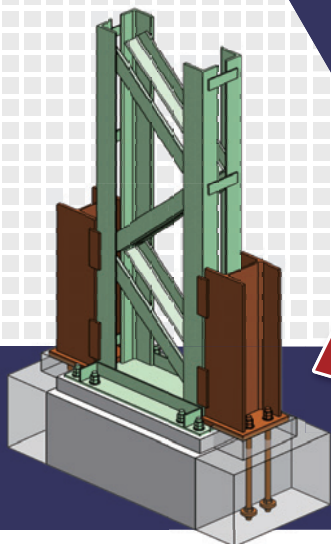
靱性指標(F値)
1.0~3.0



メリット③

工期短縮・低コスト・ 省スペース

従来工法に比べ
工期短縮・コスト削減が可能
従来工法に比べ柱の張り出しが
1/3程度で対応可能



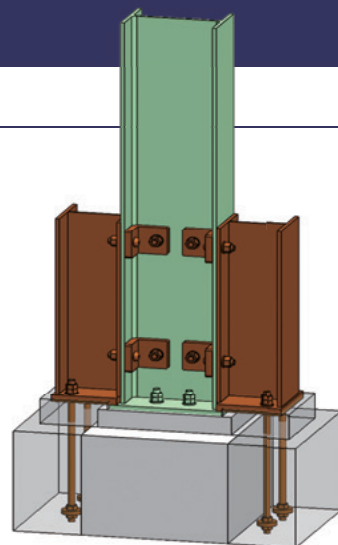
旧耐震基準の
工場・倉庫に適した
耐震補強工法です

工期短縮・低コスト化を実現!



無溶接工法

※既存躯体の柱がH柱の場合に限ります



現場溶接作業が不要なので火災リスクがほぼゼロ!



火気厳禁現場に対応可能!



有資格者の確保が不要!



作業員の技量に依存しないため、一定の品質を確保!



設計の自由度向上

● 靱性指標 (F値) の向上

F = 1.0 ~ 3.0 (条件による) ※右図参照

● 曲げ耐力せん断耐力の向上



柱脚部のF値を向上することにより効率的な設計が可能!

靱性指標の使い分け

増打基礎	補強アンカーボルト種別	既存アンカーボルトの扱い 曲げ耐力累加の有無	靱性指標
無し	あと施工アンカーボルト	有	F=1.0
		無	F=2.0
有り	定着板付きアンカーボルト	有	F=1.0
		無	F=3.0



工期短縮



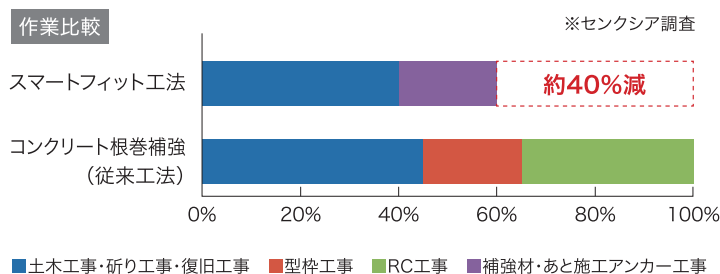
低コスト



省スペース

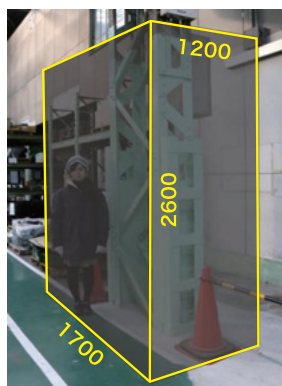
従来工法と比べて...

● 工数約40%ダウン→工期短縮、コスト削減

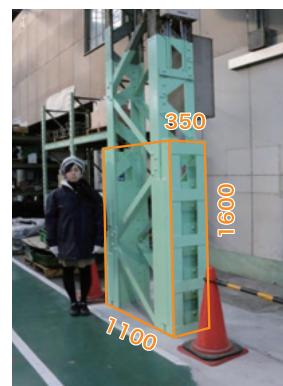


● 材料&施工を一式でご提案します

● 柱の張り出しが少ない(約1/3)



コンクリート根巻補強 (従来工法)



スマートフィット工法
※数字は外形寸法

● 詳細検討及び、スマートフィット工法の選定は当社にて行います。 ● 本工法は、耐震補強における柱脚部補強工法です。

お問合せ、詳細な資料のご請求は下記の担当者までご用命ください。

U R L <https://www.senqcia.co.jp/>

E-Mail kenzai@senqcia.com

T E L (03)4214-1925 FAX(03)3438-1061

センクシア株式会社 耐震補強事業部

※記載の内容は2021年11月現在のものです。予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

2021年12月発行
SQC-R7-A/2021(SP)5